

3. 本市の小学校給食について。

1. トラブルの発生状況と市の認識について。

- ① 給食の遅延、食器・食缶などの汚れ、異物の混入、食器等の不足、給食の数量不足等、給食に関するトラブルの発生状況を問う。
- ② 市はこの半年間に発生したトラブルの状況を見て、深刻な問題だと考えているのか、軽微な問題だと考えているのか、市の認識を問う。
- ③ 上記の各種トラブルについて、解決の見込みは立っているのか。
 - ※ 業者は「異物の混入は本市の給食に集中しており、その原因は分からない」という趣旨の説明をしている。原因が分からないのであれば、解決のしようがないのではないか。
 - ※ 業者は、食器等の数量不足、給食の数量不足等について、数を1度しか数えていないし、それ以上のことはできないと説明している。解決のしようがないのではないか。

【答弁】

1. トラブルの発生状況と市の認識について。

①から③につきまして一括して、お答えいたします。

まず、12月以降の委託業者調理分のトラブルの発生状況につきまして、12時10分以降の給食の遅配につきましては、12月が0回、1月に1回、2月に1回の発生となっておりますが、いずれも事前に学校に連絡を入れ時程表の変更等により対応しています。

食器の汚れについては、小皿の油污れなど、12月は0件、1月に2件、2月に3件ありましたが、食缶の洗浄不備については、12月以降学校からの連絡は1件もありません。

食器の不足については、12月が1件、1月が4件、2月に11件ありましたが、学校の予備の食器や第一給食センターからの補給により対応しております。

学級によっておかずの過不足が生じたものについては、12月が2回、1月が4回、2月に3回ありましたが、学校内の調整で可能な範囲で対応しておりますが、改善に向けて引き続き申し入れを行っております。

異物混入と思われるものにつきましては、12月には、辛し和えに黒い葉っぱのかけらの混入が1件と、フルーツミックスに缶詰の切子の混入が1件。1月には髪の毛、木片の様なもの、ビニル片のようなものの混入が3件。また、異物の混入と言えるかどうかは不明ですが、みかんに黒い虫が付いていたというものが1件ありました。2月には、きんぴらの中に細長く固いものが1件ありました。いずれも調理過程で入ったものかは調査中であります。

本市といたしましても、これまでの間に発生したトラブルについては、軽微か深刻かという事ではなく、子どもたちのために安全・安心を考えたときに、全てが問題であると捉えており、委託先業者への申し入れは言うまでもなく、給食に関わる全ての者が、その改善に向けて努めてきたところであります。

その結果、開始当初に比べますと、遅配や食器・食缶の汚れは、ほとんど解消されてきており、異物の混入も減ってきております。異物の混入については、混入原因の特定が難しい場合がありますが、調理中の異物混入が起きないように、衛生管理を徹底してもらうことや、食器・おかず等の過不足については、1回であっても、より丁寧な数量確認を行っていただくよう求め、トラブル発生ゼロをめざし、引き続き、改善をすすめてまいります。